

基本情報



【年齢】
48歳
【出身地】
神奈川県横浜市
【転出元】
千葉県船橋市
【前職】
会社員
【活動時期】
R3.9～R6.8
(2年目)

協力隊に応募したきっかけ

コロナ禍において、これまでの働き方や生活を見直すタイミングがあり、移住を検討。
美瑛町を移住先候補とし、仕事を探していた際に、地域おこし協力隊を募集していることを知る。
募集内容は「農業と福祉の連携業務」で、これまで携わったことがない分野だったが、前職の企業で発達障害のメンバーをサポートした経験も活かせると思い、協力隊に応募。

今後の抱負・任期後の目標

美瑛町の農福連携事業は令和4年度で2年目となるが、運用や体制、障がい者へのサポート方法など、まだまだ課題が多い。
任期後も美瑛町で農福連携事業に携わり、障がい者の活躍の場を作っていきたい。現時点では、就労継続支援B型に所属する障がい者のみだが、将来的には不登校児童やひきこもり状態といった人々にも参加してもらえるユニバーサル農園を目指したい。

活動内容

●美瑛町の農福連携事業について

地域おこし協力隊として、農福連携ジョブコーチに着任。農家の人手不足の解消と障がい者の就労場所創出を目的とし、美瑛町では「農福連携推進協議会」を設立（美瑛町役場が主体）。農福連携ジョブコーチ（地域おこし協力隊1名、委託1名）が障がい者に農作業の指導やサポートを実施。
※ジョブコーチは、美瑛町新規就農アドバイザーから技術サポートを受ける

●障がい者に農作業指導やサポートを実施

障がい者が農家で作業を実施できるように、実習として町内のビニールハウスでトマト栽培を実施。障がい者に栽培技術の指導や作業サポートを行なう。



●障がい者の農家派遣実習のサポート

農家に障がい者雇用を体験してもらうことを目的に、ジョブコーチが障がい者を引率し農家で作業を実施。障がい者主体で実施するため、ジョブコーチとしてサポートや体調、安全管理などを行なう。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) soumu@town.biei.hokkaido.jp
(電話番号) 0166-92-1111

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
NHK「いいいじゅー」
<https://www.nhk.jp/p/ts/J7775NQ8GW/episode/te/Q27Z77686G/>